
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2016年第17週
(4月25日～5月1日)

* 2016年5月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年5月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	62	74	69	68	1,151	335	7,266
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ						1	1
	細菌性赤痢	1		2	2	15	1	44
	腸管出血性大腸菌感染症	5	1	6	2	31	20	223
	腸チフス		2			9		15
	パラチフス	1		1		4		5
四類	E型肝炎	2			1	17	4	138
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	5	1	2	1	32	4	127
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 ^{*4}							5
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*5}						1	6
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		2
つつが虫病						3	51	
デング熱	5	4		3	33	4	113	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	19
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症			1		1		1
	マラリア	1	1	1		6		14
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	2		3	31	16	333
レプトスピラ症							3	
ロッキー山紅斑熱								
							2016/5/9集計	

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 68件 患者48件(肺結核 31件、その他の結核 14件、肺結核及びその他の結核 3件)、無症状病原体保有者 18件、疑似症 2件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、10代 1件、20代 7件、30代 3件、40代 9件、50代 10件、60代 7件、70代 15件、80代 9件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 68件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、菌種はソクネ 2件、年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 1件、カンボジア 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 2件、血清型・毒素型はO26 VT1 1件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は20代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 1件であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はペルー又はボリビア、推定感染経路は経口感染であった。

デング熱 3件 患者 3件、病型はデング熱 3件、血清型不明 3件、年齢は20代 1件、30代 2件、推定感染地はインド 1件、シンガポール 1件、シンガポール又はタイ 1件であった。

レジオネラ症 3件 病型は肺炎型 2件、ポンティアック熱型 1件、年齢は60代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染 2件(温泉 1件、スポーツジムのジャグジー・サウナ 1件)、不明 1件であった。

※ 第16週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	4	3	3	6	73	18	391
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）			2		16	1	75
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	8	3		62	19	419
	急性脳炎 ^{*1}		1	1	1	48	9	357
	クリプトスポリジウム症							4
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		2	9	5	65
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		2		26	7	178
	後天性免疫不全症候群	8	13	12	11	163	13	468
	ジアルジア症		1			6		21
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2		1	1	16	3	114
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1			1		18
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	13	9	10	146	47	1,055
	水痘(入院例に限る)		1	1	1	15	4	84
	先天性風しん症候群							
	梅毒	45	18	42	26	529	50	1,188
	播種性クリプトコックス症	1	1	1		9	1	40
	破傷風			1	1	2	1	24
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							12
	風しん		1	3		8	2	38
麻しん					1	1	6	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						1	14	
2016/5/9集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 病型は腸管 3件、腸管外 3件、年齢は20代 2件、40代 1件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)、経口感染 1件、不明 3件であった。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 2件 遺伝性-家族性CJD 1件、孤発性-古典型CJD 1件、年齢は60代 1件、70代 1件であった。

後天性免疫不全症候群 11件 AIDS 2件、無症候キャリア 9件、AIDS患者の年齢は20代 1件、30代 1件、無症候キャリアの年齢は10代 2件、20代 5件、30代 2件、推定感染地は国内 8件、中国 2件、米国 1件、推定感染経路は性的接触 11件(同性間 8件、異性間 3件)であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は検査未実施、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、ヒブワクチン接種歴は無しであった。

侵襲性肺炎球菌感染症 10件 血清型は検査未実施 10件、年齢は5歳未満 2件、40代 2件、70代 3件、80代 1件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 9件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、13価3回接種済み 1件、無し 3件、不明 5件であった。

水痘(入院例) 1件 検査診断例、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、水痘ワクチン接種歴は1回接種済みであった。

梅毒 26件 患者20件(早期顕症梅毒Ⅰ期 6件、早期顕症梅毒Ⅱ期 14件)、無症候梅毒 6件、年齢は10代 1件、20代 8件、30代 5件、40代 7件、50代 2件、60代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 26件、推定感染経路は性的接触 24件(同性間 2件、異性間 21件、性別不明 1件)、静注薬物常用 1件、不明 1件であった。

破傷風 1件 臨床診断例、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

定点把握対象疾患 報告数 2016年17週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		14週	15週	16週	17週		
小児科	RSウイルス感染症	17 0.07	34 0.13	37 0.14	21 0.08	254	264
	咽頭結膜熱	55 0.21	40 0.16	86 0.33	117 0.46		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	516 1.98	722 2.81	763 2.93	715 2.81		
	感染性胃腸炎	1,259 4.84	1,527 5.94	1,782 6.85	1,389 5.47		
	水痘	108 0.42	68 0.26	99 0.38	87 0.34		
	手足口病	9 0.03	8 0.03	22 0.08	11 0.04		
	伝染性紅斑	53 0.20	56 0.22	66 0.25	52 0.20		
	突発性発しん	118 0.45	131 0.51	158 0.61	158 0.62		
	百日咳	2 0.01	2 0.01	7 0.03	1 0.00		
	ヘルパンギーナ	2 0.01	4 0.02	4 0.02	5 0.02		
	流行性耳下腺炎	112 0.43	108 0.42	112 0.43	116 0.46		
	川崎病 *1	2 0.01	3 0.01	3 0.01	5 0.02		
	不明発しん症 *1	10 0.04	13 0.05	8 0.03	14 0.06		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	2,028 4.90	1,469 3.57	1,186 2.86		
眼科			急性出血性結膜炎				38
	流行性角結膜炎	26 0.67	17 0.44	23 0.59	21 0.55		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	3 0.12	2 0.08			25	25
		無菌性髄膜炎	1 0.04	1 0.04	4 0.16		
	マイコプラズマ肺炎	5 0.20	8 0.32	3 0.12	10 0.40		
		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	1 0.04				
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	5 0.20	12 0.48	7 0.28	9 0.36		
		インフルエンザ入院	12 0.48	6 0.24	8 0.32		

2016/5/9集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は、13週より流行警報基準を下回り、17週はさらに減少している。
- ・ 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加しており、今後の動向に注意が必要である。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年17週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	6			23	1			1			
6～11か月	3	20	3	142	3	3	1	71	1	1	
1歳	7	54	19	202	8	6	1	67		1	4
2歳	2	13	43	131	9		3	13			4
3歳	3	6	68	118	4	1	8	4			7
4歳		9	82	140	11		9	1			15
5歳		5	85	106	12		10				16
6歳		3	108	90	9	1	8				13
7歳		1	82	66	9		4				16
8歳			62	55	13		4	1		1	14
9歳		1	40	44	1		3				8
10～14歳		2	82	117	7		1				14
15～19歳		1	7	25							
20～29歳		2	34	130						2	5
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	21	117	715	1,389	87	11	52	158	1	5	116
先週比	-16	31	-48	-393	-12	-11	-14		-6	1	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月	1		1							2	1
6～11か月	1	4	9								
1歳	1	3	17		1			1			1
2歳		4	18		1			3		1	
3歳			17		1					3	1
4歳	1		30		1					3	
5歳			28					1			
6歳		1	35								1
7歳	1		43					1			
8歳			38								
9歳		1	28					1			
10～14歳			64		2		1	1			
15～19歳			47					1			
20～29歳		1	27		3						
30～39歳			42		5				1		
40～49歳			75		3						1
50～59歳			25		1						
60～69歳			13		1						
70～79歳			4		2						
80歳以上			6					1			
合計	5	14	567		21		1	10	1	9	5
先週比	2	6	-619		-2		-3	7	1	2	-3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2016年17週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.67	1.00				0.67			0.33
中央区			1.00	7.00			0.50				
みなと	0.17	1.00	3.00	6.00	0.17		0.17	0.50			0.83
新宿区	0.13	0.25	2.50	2.50			0.13	0.75			
文京		0.75	1.00	4.00				0.25			
台東		0.25	3.50	9.75		0.25	0.25	0.25		0.25	0.75
墨田区		0.80	3.40	3.60	0.20						0.80
江東区		0.33	2.89	8.78	1.11		0.11	0.44			0.67
品川区			0.88	6.63				0.38			0.38
目黒区	0.20	0.80	1.60	6.80	0.20			0.80			0.20
大田区		0.83	3.25	6.33	0.33		0.58	0.75	0.08		0.33
世田谷	0.13	0.50	4.25	5.56	0.13		0.50	0.31			0.56
渋谷区	0.25		1.75	3.00				0.25			
中野区	0.17	0.83	4.17	7.83	0.17			0.67		0.17	0.17
杉並	0.10	0.30	1.70	4.70	0.20		0.40	0.40			0.10
池袋			1.75		0.50	1.50					
北区		0.14	1.57	6.29	0.14			0.29			
荒川区	1.25	1.00	3.50	2.75	0.50		0.25	1.00			0.25
板橋区		0.10	1.10	2.90	0.10		0.10	0.90			0.20
練馬区	0.23	0.15	3.15	4.77	0.46			0.92			0.31
足立	0.15	0.31	2.46	5.62	0.69		0.15	0.23		0.08	1.08
葛飾区		0.13	2.88	6.75	0.38	0.25	0.63	0.50			0.88
江戸川		0.80	2.80	5.90	0.50		0.10	0.20			0.40
八王子市		0.36	3.36	9.82	0.09		0.27	0.91			0.64
町田市			4.38	10.00	0.25	0.13	0.50	1.38			0.13
西多摩		0.50	1.13	3.75	0.75						0.63
南多摩	0.33	0.56	3.22	7.89	0.78	0.11	0.11	0.78		0.22	0.56
多摩立川		0.14	3.21	4.21	0.50		0.07	0.43			0.64
多摩府中		1.06	2.41	4.41	0.53		0.29	1.35			0.76
多摩小平		0.93	5.07	3.40	0.27		0.27	1.20			0.40
島しょ			2.00								
東京都	0.08	0.46	2.81	5.47	0.34	0.04	0.20	0.62	0.00	0.02	0.46

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.50					0.50			
中央区			2.00		1.00						
みなと			1.11						1.00		
新宿区	0.13		0.67								
文京			0.71		2.00						
台東			0.43								
墨田区		0.40	1.75								
江東区			1.36		1.00						
品川区			0.75		1.00						
目黒区			0.88								
大田区	0.08	0.08	0.84								
世田谷		0.13	1.52								
渋谷区			1.57		4.00					4.00	1.00
中野区			1.60								
杉並			1.47		1.00						
池袋			1.43		1.00						
北区			1.64								
荒川区			2.57								
板橋区		0.10	1.19		1.00						1.00
練馬区			1.52		0.50						
足立	0.08		1.65		2.00						
葛飾区		0.25	1.08					5.00		2.00	1.00
江戸川			1.24								
八王子市			2.28					1.00			2.00
町田市	0.13		2.15								
西多摩			1.14		1.00		1.00	1.00			
南多摩		0.11	1.36								
多摩立川			0.95							1.00	
多摩府中	0.06	0.12	2.11							0.67	
多摩小平		0.20	1.22		1.00			1.00			
島しょ			2.50								
東京都	0.02	0.06	1.40		0.55		0.04	0.40	0.04	0.36	0.20

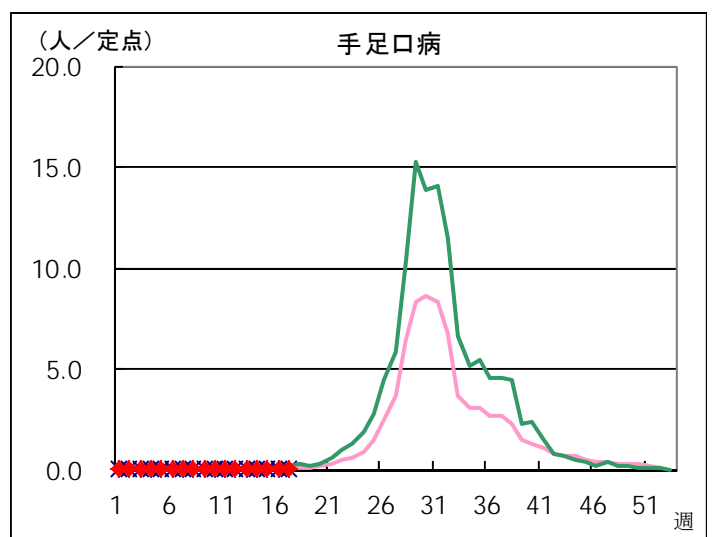
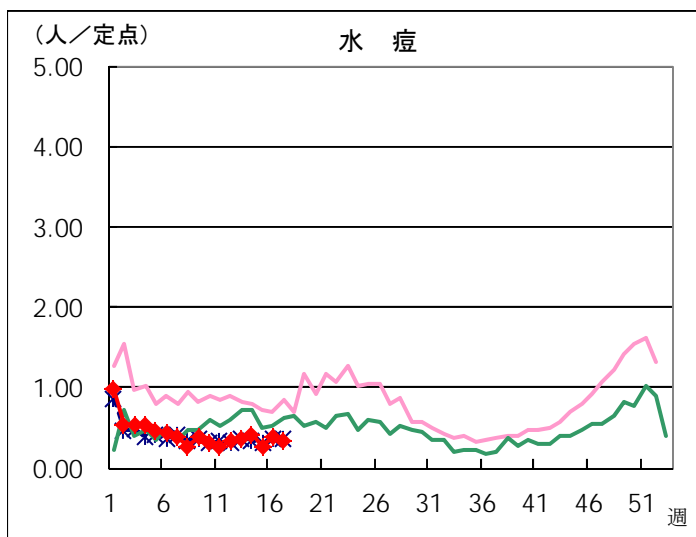
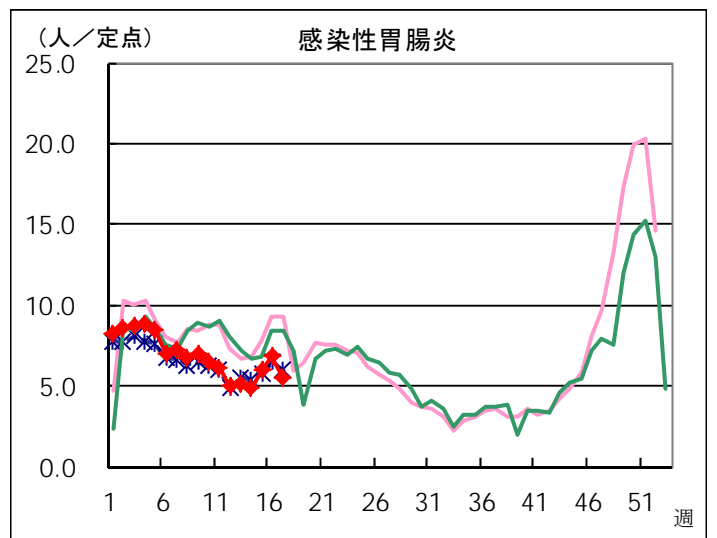
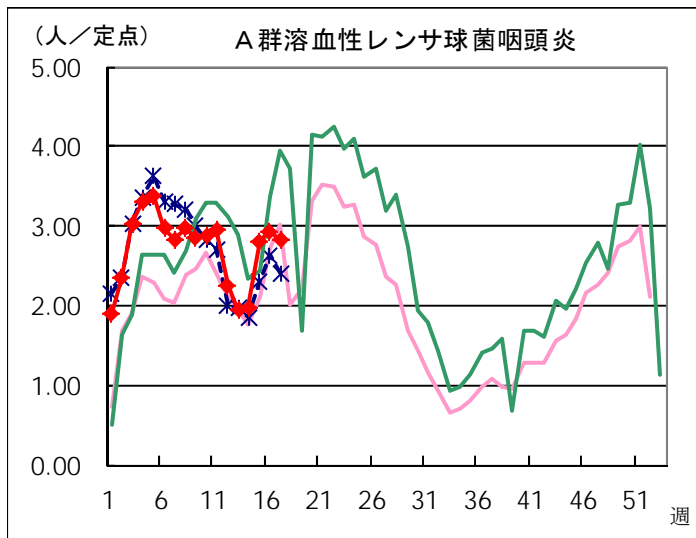
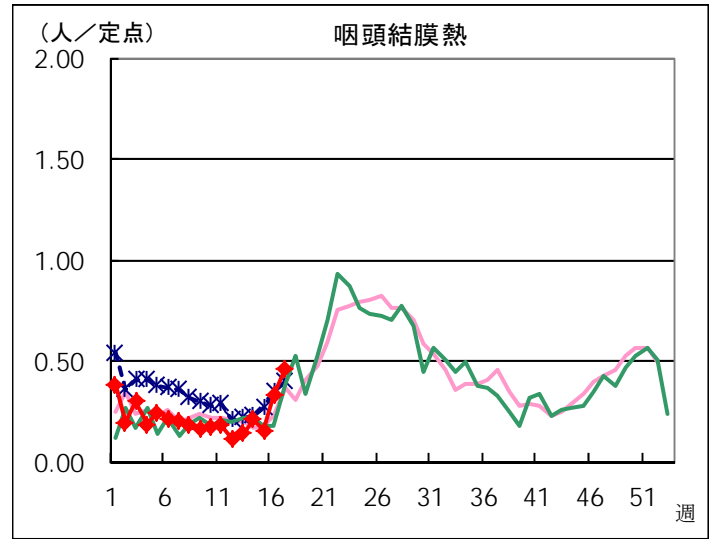
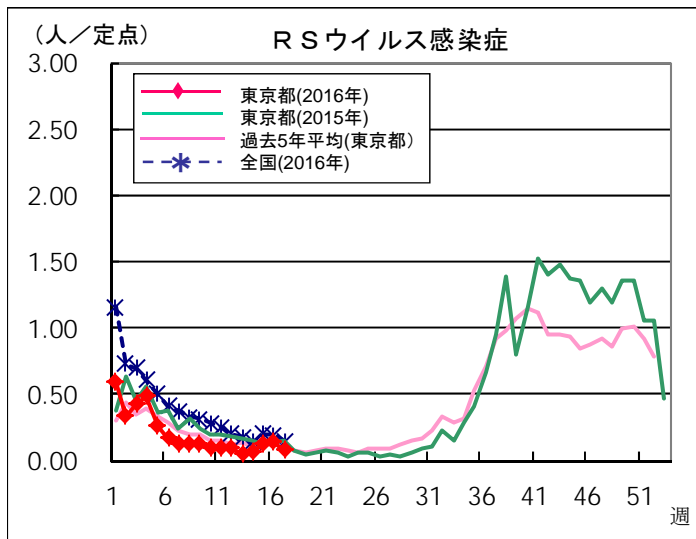
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年17週

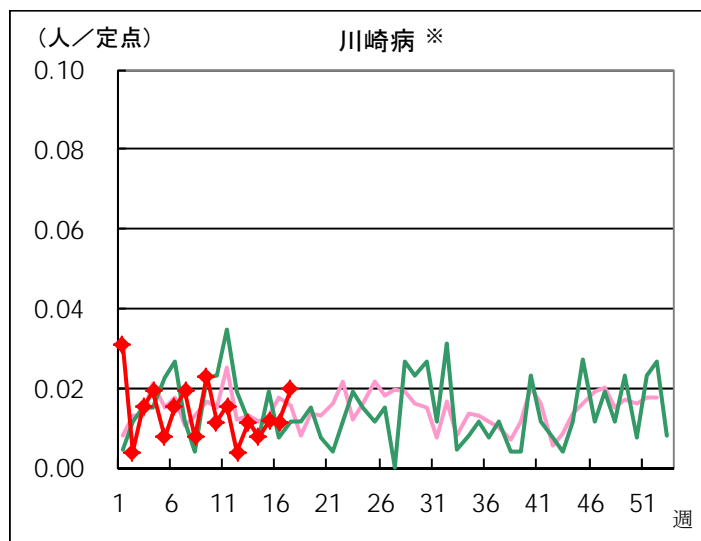
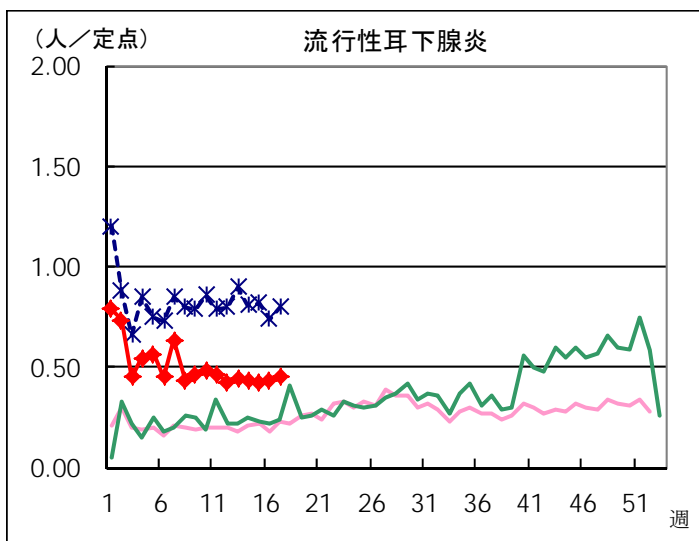
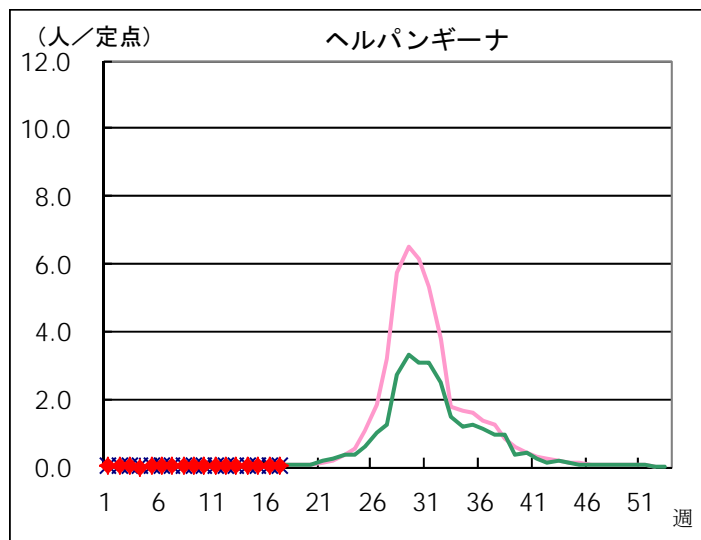
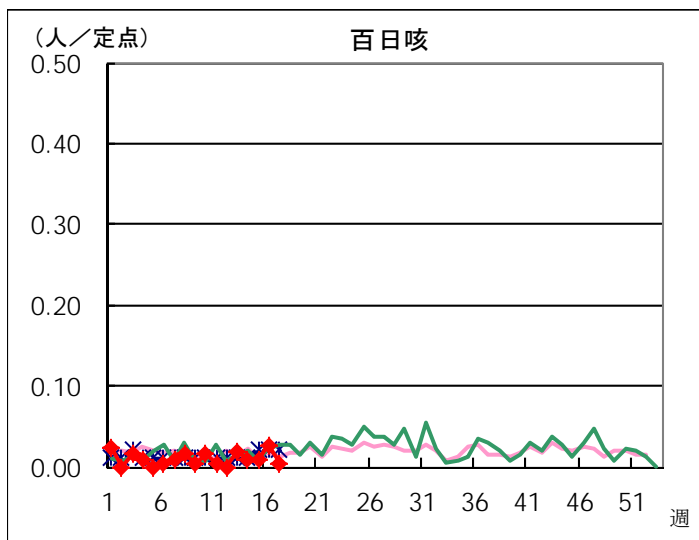
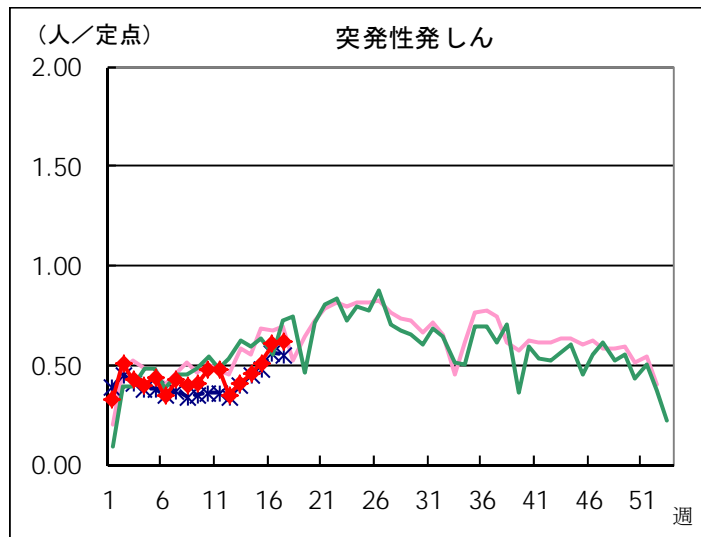
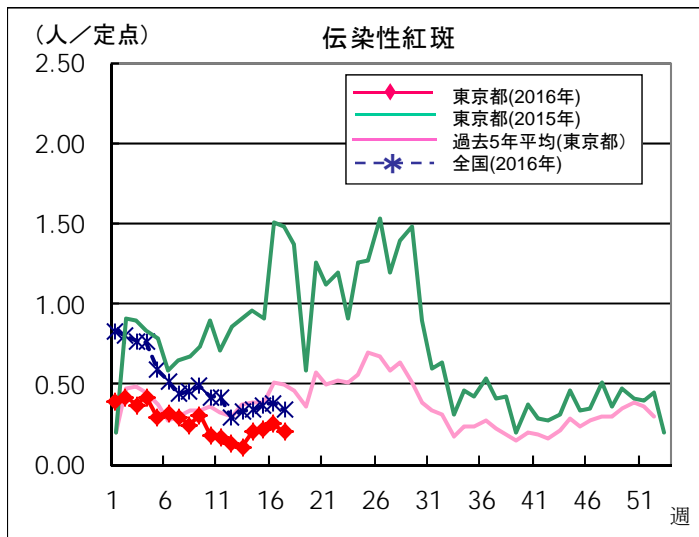
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			2	3				2			1
中央区			2	14			1				
みなと	1	6	18	36	1		1	3			5
新宿区	1	2	20	20			1	6			
文京		3	4	16				1			
台東		1	14	39		1	1	1		1	3
墨田区		4	17	18	1						4
江東区		3	26	79	10		1	4			6
品川区			7	53				3			3
目黒区	1	4	8	34	1			4			1
大田区		10	39	76	4		7	9	1		4
世田谷	2	8	68	89	2		8	5			9
渋谷区	1		7	12				1			
中野区	1	5	25	47	1			4		1	1
杉並	1	3	17	47	2		4	4			1
池袋			7		2	6					
北区		1	11	44	1			2			
荒川区	5	4	14	11	2		1	4			1
板橋区		1	11	29	1		1	9			2
練馬区	3	2	41	62	6			12			4
足立	2	4	32	73	9		2	3		1	14
葛飾区		1	23	54	3	2	5	4			7
江戸川		8	28	59	5		1	2			4
八王子市		4	37	108	1		3	10			7
町田市			35	80	2	1	4	11			1
西多摩		4	9	30	6						5
南多摩	3	5	29	71	7	1	1	7		2	5
多摩立川		2	45	59	7		1	6			9
多摩府中		18	41	75	9		5	23			13
多摩小平		14	76	51	4		4	18			6
島しょ			2								
東京都合計	21	117	715	1,389	87	11	52	158	1	5	116

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			2					1			
中央区			8		1						
みなと			10						1		
新宿区	1		8								
文京			5		2						
台東			3								
墨田区		2	14								
江東区			19		1						
品川区			9		1						
目黒区			7								
大田区	1	1	16								
世田谷		2	38								
渋谷区			11		4					4	1
中野区			16								
杉並			22		1						
池袋			10		1						
北区			18								
荒川区			18								
板橋区		1	19		2						1
練馬区			32		1						
足立	1		33		4						
葛飾区		2	14					5		2	1
江戸川			21								
八王子市			41					1			2
町田市	1		28								
西多摩			16		1		1	1			
南多摩		1	19								
多摩立川			20							1	
多摩府中	1	2	57							2	
多摩小平		3	28		2			2			
島しょ			5								
東京都合計	5	14	567		21		1	10	1	9	5

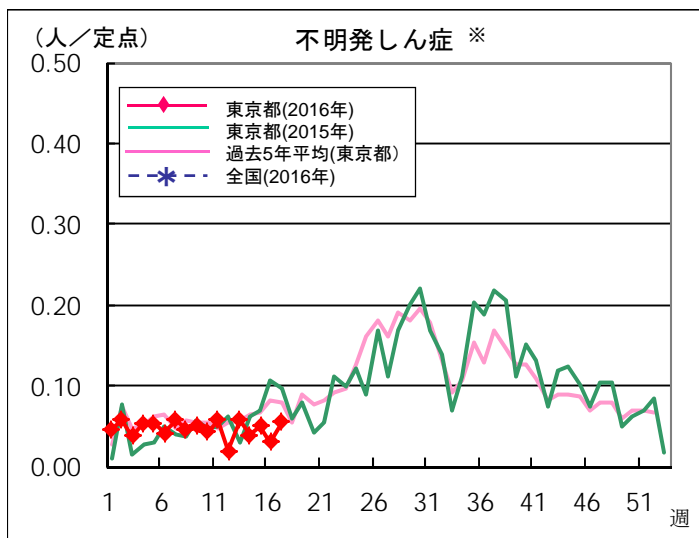
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年17週 現在)

◆ 小児科定点



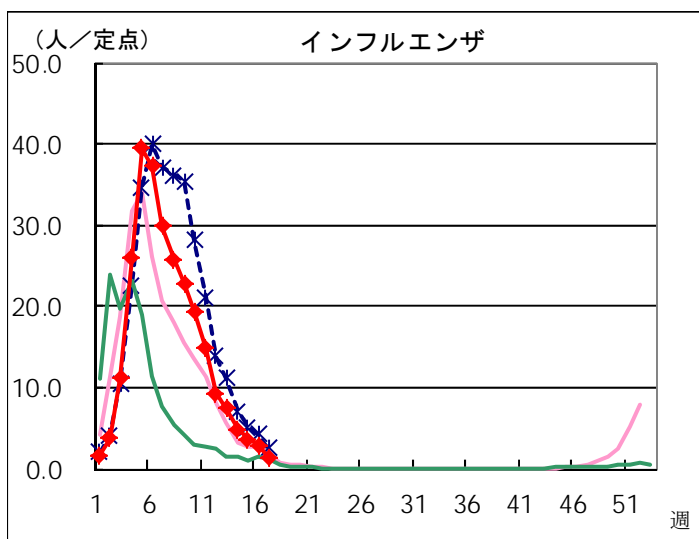


※ 東京都独自対象疾患

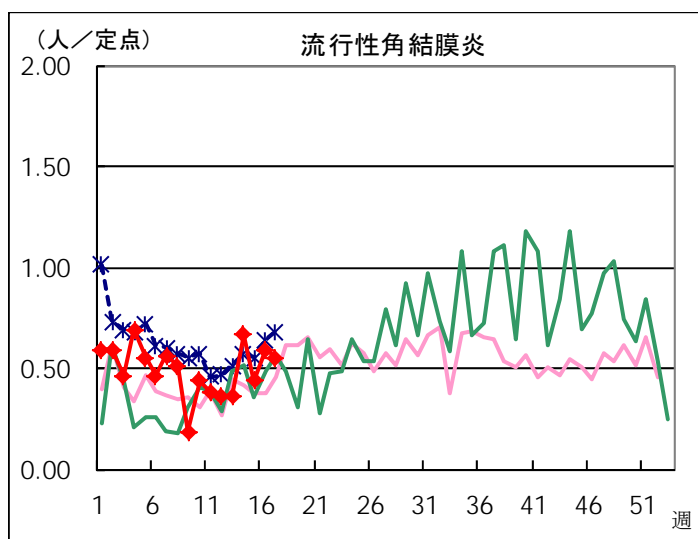
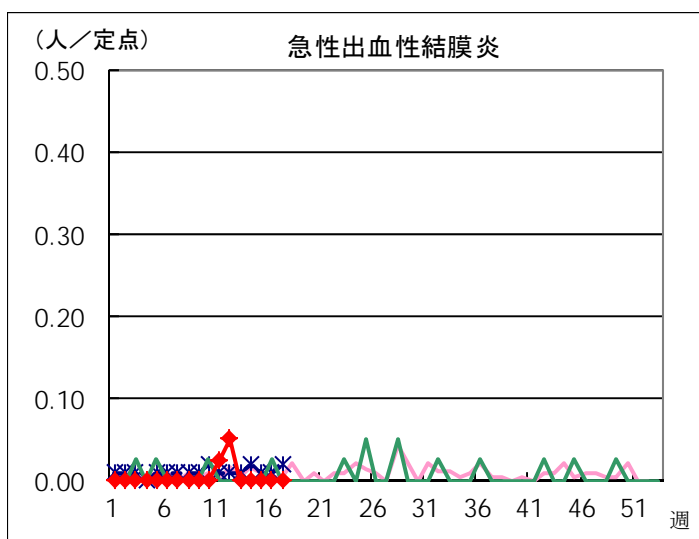


※ 東京都独自対象疾患

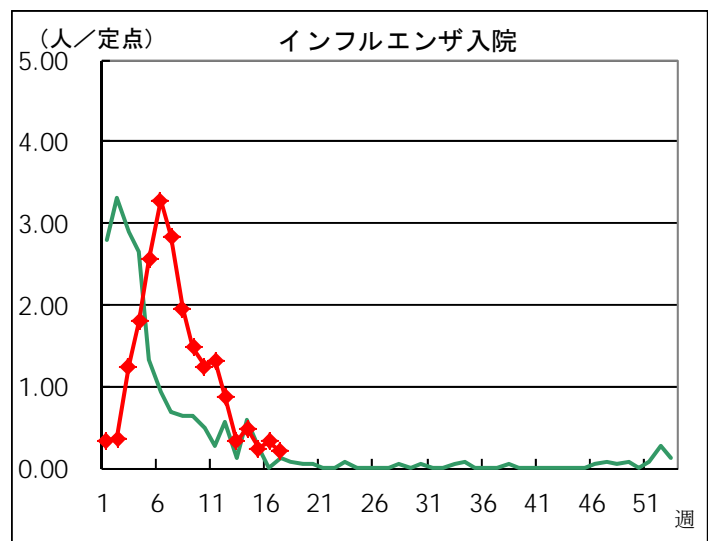
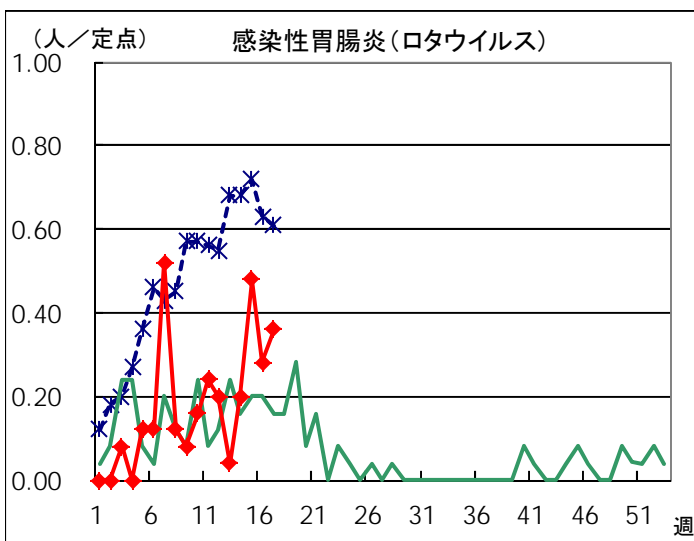
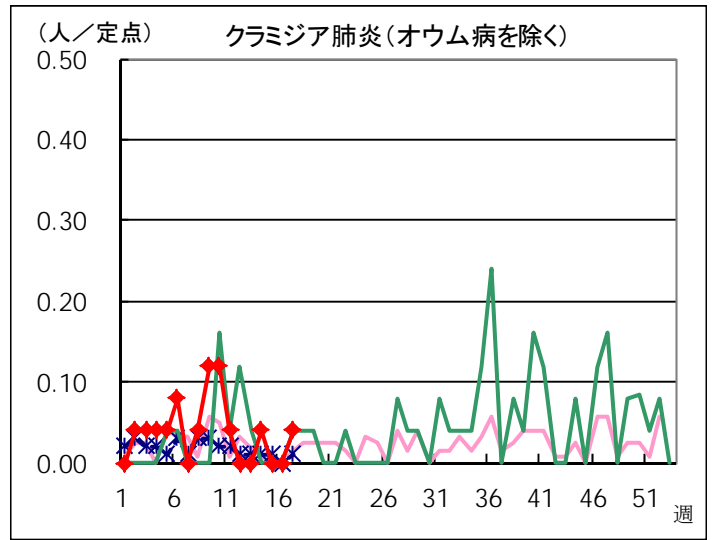
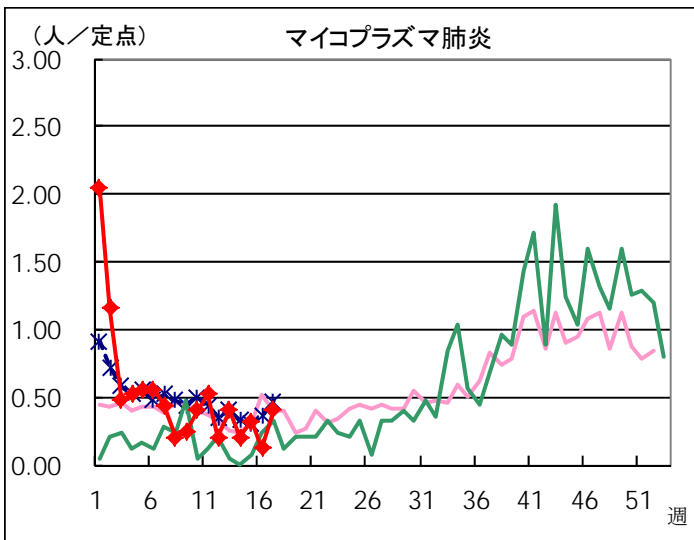
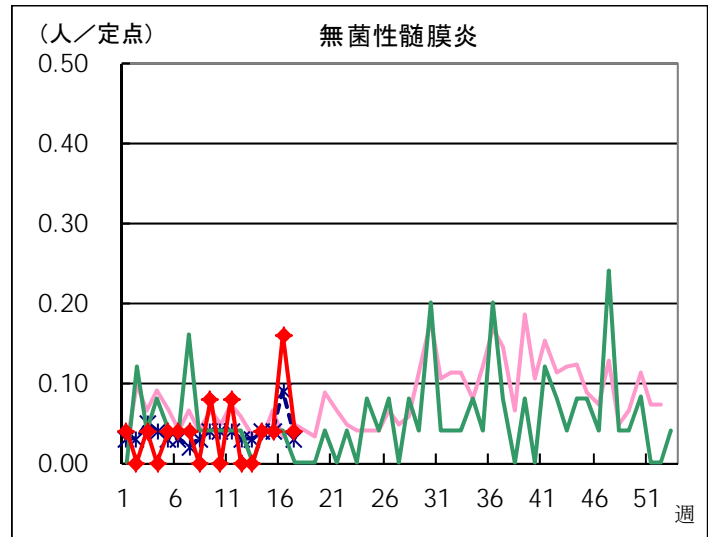
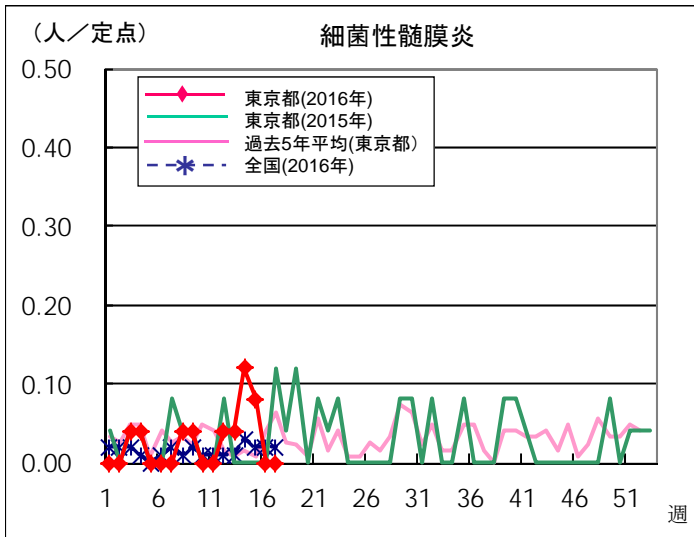
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
4/2	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/1	インフルエンザ様疾患	47	咽頭拭い液	ライノウイルス
3/28	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
4/1	インフルエンザ	35	咽頭拭い液	ライノウイルス
3/30	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
3/31	インフルエンザ	4	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1pdm09* ライノウイルス
4/5	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス
3/31	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/4	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型* アデノウイルス
4/4	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2016年14週	4			11
2015-2016年 シーズン累計*	154		24	131

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2016年
	14週
アデノウイルス	1
コクサッキーウイルスA群	
コクサッキーウイルスB群	
エコーウイルス	
エンテロウイルス71	
その他のエンテロウイルス	
ライノウイルス	3
単純ヘルペスウイルス	
水痘・帯状疱疹ウイルス	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	2
EBウイルス	1
サイトメガロウイルス	
ムンプスウイルス	4
麻疹ウイルス	
風しんウイルス	
ヒトパルボウイルスB19	
RSウイルス	
ノロウイルス	
ロタウイルス	
サポウイルス	
インフルエンザウイルスAH1亜型	
インフルエンザウイルスAH3亜型	
インフルエンザウイルスB型	11
インフルエンザウイルスAH1pdm09	4
デングウイルス	
その他のウイルス	
A群溶血性レンサ球菌T-1型	
A群溶血性レンサ球菌T-3型	
A群溶血性レンサ球菌T-4型	
A群溶血性レンサ球菌T-12型	
A群溶血性レンサ球菌T-25型	
A群溶血性レンサ球菌T-28型	
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型	
A群溶血性レンサ球菌その他のT型	
A群溶血性レンサ球菌T型別不能	
百日咳菌	
肺炎マイコプラズマ	
肺炎クラミジア	
髄膜炎菌	
B群レンサ球菌	
肺炎球菌	
インフルエンザ菌	
黄色ブドウ球菌	
大腸菌	
その他の細菌	
その他の病原体	

※病原体サーベイランスによる検体搬入方法の変更に伴い、14週検出情報のみ掲載しています。
7～13週までの検出情報は16週週報にてご確認ください。

